**●実習１-２. Linuxの基本操作**

**１. ログイン・ログアウト**

（１） ログイン

ユーザ名　「 クラス名＋出席番号(ie2a99など) 」 （既に登録済みの為、表示されている）

　　パスワード　 「 123qwe 」→「Enter」



ユーザ名をクリックするとパスワードの入力画面が表示される

　　　　＊rootユーザでのログイン  
UNIXでは管理者権限を持つrootユーザが存在する。Ubuntuではrootユーザはすべての権限を

持つため、rootユーザでのログインは推奨されていない。

（２）　sudoコマンド

　　現在ログインしているユーザがrootユーザなど別のユーザの権限でコマンドを実行することができる。

　　＊サーバー全体に関わる設定の場合、必要となるコマンド。

　　＜例＞sudo shutdown -r now

（３） シャットダウン

　　リモート接続時などCUI環境の場合、UNIXサーバーをシャットダウンする場合shutdownコマンドを

　　使用する。資料に従い、今すぐサーバーを再起動しなさい。

（４） historyコマンド

　　入力したコマンドの履歴を表示するコマンド。history -c(オプション)を使用すると履歴が削除される。

**２. コマンド操作の基本（ログイン後、端末を表示してコマンドを入力します）**

　　①コマンドのみ ファイルの一覧の表示 ls

②コマンドとオプション 隠しファイルも表示 ls -a

③コマンドと引数 引数のディレクトリを表示 ls /etc

　　④マニュアル表示コマンド マニュアルの表示 man ls

「q」で終了

**３. コマンド操作練習**

（１）コマンドの書式

①コマンドのみ カレントディレクトリの表示 　 pwd

②コマンドのみ ホームディレクトリへ移動 　　cd

③コマンドと引数 引数のディレクトリへ移動 　 cd /etc

④コマンドとオプション コマンドのヘルプ表示 ls --help

⑤pwdコマンドのヘルプを見る man pwd

「q」で終了

**●実習１-３. 演習課題**

**TeraTerm (MACの場合はターミナル)で接続し行う**

**１.課題内容**

下記に関するコマンドを実行しなさい。

①⑥は（）内のコマンドを実行し、他は、記載されている内容が表示されるコマンドを実行しなさい

実行したコマンド

1. コマンド履歴を削除する ( history -c )

**Cd /var/www/html**

②/var/www/htmlにカレントディレクトリを移動する

**pwd**

③カレントディレクトリを表示する

④カレントディレクトリのすべてファイル一覧を表示する

**ls -a**

⑤cdコマンドのヘルプを開く

**ls --help**

⑥コマンド実行履歴を表示する ( history )

**２.　コマンド履歴ファイル作成**

コマンドの実行履歴を、「kad01.txt」ファイルに残す。( history > kad01.txt ）

**cat kad01.txt を実行して表示結果をコピーして、クラス名番号kad01.txtファイルにペース**

**トしなさい。**

**３.　TeraTerm（MACの場合は**iTem2**）のログファイル作成**

設定したフォルダ（(例)log\_files）にログファイルがあるか確認しなさい。

**●課題提出**

　sv23の指定されたフォルダに上記２で作成した「**クラス名番号kad01.txt**」ファイルを提出しなさい。